



JC-HITS

PRESS RELEASE

平成 18 年 5 月 1 日
ジャパン ケーブルキャスト株式会社

仙台 CATV(株)が RF リターンを利用した PPV サービスを開始
～ 双方向サービスの充実により更なる高付加価値サービスを展開します。～

仙台 CATV 株式会社(以下、CAT-V、本社:宮城県仙台市、代表取締役社長:佐々木 茂氏)は、平成 18 年 5 月より RF リターン機能を利用して、ジャパン ケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都中央区、代表取締役社長:藪下 憲一)が提供するケーブルテレビ局向けデジタル化ソリューションサービス「JC-HITS」(ジェイシー・ヒッツ)の PPV(ペイ・パー・ビュー)双方向サービスを開始しましたのでお知らせいたします。

CAT-V は平成 16 年 11 月、東北地域での JC-HITS 利用局第 1 号として、全面的に JC-HITS を採用し、PPV(ペイ・パー・ビュー)を含め、最大 89 チャンネル(地上波・BS 含む)と、従来のアナログサービスと比較して倍以上のチャンネル数を誇る高付加価値デジタルサービスを展開してまいりました。これまで PPV サービスは購入履歴収集のため、電話回線を接続することが必要でしたが、CAT-V では RF リターン機能を利用した双方向 PPV サービスを展開することで付加価値サービスの利用率を向上させ、さらなる顧客単価の上昇を図ります。また CAT-V では今回の RF リターン機能を利用した双方向システムについて、将来的には STB の双方向監視機能を活用した視聴率の調査等に発展させていく事を視野に入れています。

JC-HITS サービスは、デジタルならではの高付加価値サービスを効率的に実現できる最適なデジタル化ツールとして、ケーブルテレビ事業者様に幅広く認知、ご理解をいただいております。自主放送スクランブルへの対応や双方向サービス対応など、ケーブルテレビ事業者様のニーズに沿ったサービス提供に努めてまいりますので、引き続きご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)
ジャパン ケーブルキャスト(株) 経営企画部 前田
電話 03-5299-2502
URL: <http://www.cablecast.co.jp>